

普通科目（国語総合）の学習指導案 18 No.2

または 現代文

1. 指導目標

- (1) 文字により文明が発達したことを理解させる。
- (2) 文字が人類の生活を豊かにしていることを理解させる。
- (3) 文字は人間が創出した人類共有の知的財産であることを理解させる。

2. 指導項目・内容

	指導項目・内容	時間 (分)	指導上の留意点
導 入	・ 本時の目標を説明する。 ・ 古代エジプト時代の象形文字ヒエログリフを提示する。	5	・ 古代エジプト文字を読んでみせることで興味付けをする。
展 開	・ 文字の誕生について説明する。 (1) 人類史上初めての文字 ・ 中国の文字（漢字）の発達について説明する。 (1) 甲骨文字 → 漢字 ・ 日本の文字の発達について説明する。 (1) ひらがなの創作 (2) カタカナの創作 ・ その他の文字について説明する。 (1) ハングル (2) アラビア文字、梵字など ・ 文字により文明が発達したことを説明する。	40	・ メソポタミア文明の楔形文字の写真をみせる。 ・ 情報伝達の方法、記録の手段として文字が創出され、発展したことを理解させる。 ・ 日本における文字の発達について理解させる。 ・ 表音文字と表意文字の違いを理解させる。 ・ ハングル文字は短期間で人（国王世宗）が制度として作ったことを説明する。（1446年） ・ 文字が人間の生活を豊かにしていることを理解させる。
整 理	・ 本時のまとめをする。	5	・ 文字は人類共有の大切な知的財産であることを理解させる。
備 考	「新編 国語総合」（大修館書店・国総011）P292「漢字のなりたち」、P204～P205「古典の言葉」 「文字の歴史」 創元社 ジョルジュ・ジャン著		